

最後の吉原芸者の記録

GEISHAとは何かを学ぶ講演と展示

二〇一五年度日本文化研究会講演会・企画展示

ドキュメンタリー上映会と講演

「最後の吉原芸者四代目みな子姐さん——吉原最後の証言記録」

日吉キャンパス 来往舎シンポジウムスペース

2015年10月10日（土）15:00～16:30（開場14:30）

講演と上映◆安原眞琴氏（江戸文化研究者、文学博士）

上映作品は、安原氏が、2005年から2010年まで最後の吉原芸者みな子姐さんに密着取材した映像です。一流の遊びと芸と人となりは、貴重な文化的資料として、同氏の努力で後世に伝えられることになりました。上映会に関連して、吉原文化に関する慶應義塾の古典籍資料の展示を行います。

パネル展示

「The Last GEISHA——吉原から日本文化を再考する」

日吉キャンパス 来往舎イベントテラス

2015年10月5日（月）～10月10日（土）9:00～18:00（5日は12:00～）



ゲイシャは、フジヤマ、スシなどと共に日本文化を代表する言葉として海外にも知られていますが、日本人であっても芸者の実態を知る人は少なく、誤解も横行しています。今回のドキュメンタリーの主人公は最後の吉原芸者。「芸者」とは何か。「吉原」とは何か。江戸時代以来の350年にわたる伝統を継承されていた人物ならではの証言と至芸が、近代以降の西洋的視点の影響でゆがめられてしまった芸者や吉原のイメージの再考を促します。

主催

慶應義塾大学教養研究センター日吉行事企画委員会
(HAPP)

企画

津田眞弓（経済学部教授）

協力

日本文化研究会

問合せ先

hy-happ@adst.keio.ac.jp

<http://user.keio.ac.jp/~sakura/yoshiwara/>

